

政権交代は『有言実行』にあり

21.10.6

以下の事が実行出来なければ政権交代など茶番劇なり!!

1. 『逆賊・二階組』(財務省主税局・主計局)を即時解体する事。
2. 租税法律主義を徹底し、通達課税主義を即時撤廃する事。
3. 単年度使い切り予算を撤廃し、延べ年度繰越予算を徹底する事。
4. 費用対効果のない公共事業投資を即時撤廃する事。
5. 公務員の給与を生活保護受給者の2倍以内に徹底する事。
6. 天下り受け入れ法人等(含外郭団体)を即時撤廃する事。
7. 宗教法人等他公益法人よりの課税徴収を徹底する事。
8. 消費税／『還付制度』を即時撤廃する事。
9. 現年金制度を撤廃し、現生活保護制度を改善改革拡充する事。

以上の事は、やろうと思えばやれる事である。国家戦略局(菅直人)が宙に浮いているが上記の仕事を専管させるべきである。而して上記事項を果敢に実行するには、官僚貪吏の相当数を懲戒免職及び刑事告訴し、厳重に求訴追処罰する事が必要不可欠である。

そして、生活保護受給者の2倍以内の給与で甘んじて奉仕する真の公務員(国民全体の奉仕者)のもと、上記事項を不退転で実行すれば、『国債』など発行せずに十分にやっていけるのだ。
坊ちゃん総理の鳩山由紀夫は舌の根の乾かぬ内にマニュフェスト違反の『国債』発行で予算を組もうとしている。

政権交代は『革命』である。命を賭けて『巨悪』(官僚帝国・逆賊二階組支配)を打倒誅罰しなければ、官僚ドモの『巧言令色・面従腹背・換骨奪胎』の餌食になるだけである。民主党よ『革命』せよ!!

鳩山由紀夫よ!上記①～⑨の事、命を賭けて『有言実行』せよ!!

国民を裏切り最悪の国債発行をした小泉の二の舞は許されない。

大義の府
日本義塾
新村 紘宇二

血迷ったか小沢『ちんけ』なり!!

21.10.9

小沢は民主党役員人事にあたり、『国民は選挙しか主権を行使できない』だから選挙に勝つ布陣（党役員人事）を敷いた。と、天下を睥睨するかの如く記者会見に臨んだ。小沢は持論の「二大政党論」に固執するあまり、かくも露骨に没派閥主義を暴露し、小沢派のみで党役員人事を押し切った。なぜか輿石東（にしいしあずま）と手を組んでだ。

輿石は言わずもがな『日教組』の代表組員であり山梨の親分である。2009年1月14日に行われた日教組総会で「私も日教組とともに戦っていく。永遠に日教組の組合員であるという自負を持っている」と宣言し『教育の政治的中立はありえない』と教育基本法第14条の中立規定を無視した暴言を露呈しているとんでもない**狗**である。

更に輿石は2009年6月18日の記者会見で「臓器移植法案を最優先でやらなければいけないとは思っていない。急がなければ死んでしまうというわけでもない」と人の命を軽んじた暴言を臆面もなく吐露している人間失格の**狗**である。

なぜ小沢はこんな**狗**と手を組んでまで持論の二大政党論と『選挙論』を敷衍せんとするのか!! それは小沢が有頂天になり、血迷い、益が見えず『ちんけ』になったからである。

そもそも小沢は『政治』を知っていない。国民の主権行使が『選挙』にしかないなど言語道断の『国民蔑視・国民疎外』の暴言を恣にしているが、浅ましくて涙がでる。

何度も言うが、**政治とは、国民の経済（経国済民）**をより良くする実行実現なのだ。

小沢よ、二大政党になれば『国民の経済（経国済民）はより良くなるのか』

小沢よ、二大政党になれば『国民の経済（経国済民）がより良くなる根拠は何か』

小沢よ、国民の主権行使は『選挙にしかないのか』

小沢よ、国民の主権行使は『お前達がご都合主義で作った「政党助成金」や

「政治資金規正法」、馬鹿げた「選挙法／小選挙区制」に阿おもねって、選挙に行く事なのか』

ふざけんな!! 国民を舐めるのもいい加減にしろ!!

国民の主権は『日常生活』そのものにあるのだ!!『選挙』なんか糞食らえなんだ!!

なぜ国民の過半数に近い人達が『選挙』に行かないのか、少しは勉強しろ!!

選挙法が、政治屋達のご都合主義に出来ている以上、国民は参加しないのだ!!

畢竟、正しい選挙法は『政党選挙法』であり、且つその比例代表制である。

小選挙区制という地域代表制は、費用対効果のない無駄な公共投資／**血税**の利権温床でしかなく、現代のデジタル時代には全くそぐわない『おらが村の先生』なのだ。

国民は、政党／政策・マニフェストを選挙すればよいのだ。そういう選挙法にかえない限り、国民の選挙離れは益々深まるばかりである。国民の真情は小選挙区制度が温存されている以上『どの政党が政権をとろうが、たいした変わりはない』という感慨なのだ。

参議院選で勝って民主党単独過半数をとったら、国民新党と社民党を蹴飛ばして、民主党・小沢派だけで、やりたい放題しようと姑息な企みをしているが、みえみえである。

日本という国体は、もともと『八百万の神々』の国であり『多神論』の国である。

二大政党論など全く意味の無い『無味乾燥』な小沢の政治形骸論である。

アメリカから学ぶべきものは『二大政党』ではなく、『資本主義』なのだ。

資本主義のメックがアメリカである以上アメリカを学ばずして資本主義の先は読めない。即ち、国際競争力の切磋琢磨こそ、今、日本に求められている**経済（経国済民）**の政治課題（より良いくらしの実現）なのだ。それが『政権交代』だったのだ。早々に裏切るな!!

小沢よ、今からでも遅くない! 二大政党論に固執するのはやめろ!!
あんたの悪しき言動の全ては『二大政党論』の邪教にあるからだ。

日本義塾 新村 紘宇二

<http://niimura.634tv.com> gijyuku@634tv.com